



援農状況 Let's Activate Area AGRI

- ・11月の援農時間は1225時間(内9時間は無償研修)でした。
- ・援農依頼のあった農家は14軒、援農参加者は47名でした。
- ・今年度累計は12207時間(昨年同期比131%)です。
- ・作業内容は、収穫と出荷作業(大根、里芋、カブ、小松菜、ほうれん草、春菊、ピーマン、ブロッコリー、しょうが、ずいき、ねぎ、人参)、タネまき(えんどう、レタス、トマト)、定植(玉ねぎ、キャベツ、そらまめ)、ハウストマトの作業、イチゴの手入れ、ポット土詰め、トンネル作り、間引き(ターサイ)、草とり、片づけ(いんげん、ナス、冬瓜、ピーマン)、ブルーベリーの防鳥ネット片づけ、などです。

富所農園便り 酒井敏夫

11月17日(土)区画ロープ張りの支柱杭取替えを理事3人立会いで計10名で実施。古い木杭を外しプラ杭を打ち込み取替えました。ロープも新しく取替え通路がハッキリみえます。11月中に秋野菜の収穫が終わり、冬野菜への切り替えが進んでおります。各自マイペースですが収穫の遅い畑は気になります。芋類の残骸で堆肥置き場は満杯。近い内に馬糞置き場の横に堆肥置き場を増設予定です。堆肥用フォークを新しく1本購入。もう1本使い古しフォークの寄付もあり2本そなえました。尚、1月末に富所管理窓口の交代と区画耕作者の入れ替えを一部予定しております。

新しく入会された方々

農家の小山伸治さん(打越町)、田名部光廣さん(寺町)、菅原恵子さん(八木町)

援農体験記

『五官が喜ぶ』

初沢町 荻内さち枝

三月に定年退職し、五月に母を見送って、自由な時間ができたとき考えました。これからは都合のいい曜日に空の下で体を動かす仕事がしたい。それも、気の安まる仕事はないか。こんな虫のいい希望に合った働き方が援農でした。早速ネットで調べ、九月末に入会、畑に出て二ヶ月がたちました。

農業には五官を喜ばす全てがあります。セキレイが1メートルの距離まで寄ってくるのは嬉しい驚きでした。白菜の品種に「舞の海」だなんて、思わず納得。モロヘイヤの片付けにへとへとになったり、手にマメを作ったりしながら、足手まといを速く脱して、当てにして頂けるようになりたいと思っています。先輩の皆様、よろしくお願ひいたします。

事務局より

援農時間は、農家さん、事務局双方で確認し、謝礼金のお渡しにまちがいのないようにしていますが、さらに、作業に行かれた方がたも、各自控えておいて、送金額を確認していただけますようお願いいたします。

理事会・分科会だより



第9回理事会開催 12月12日(金) 18:00~21:15

- 台町市民センター 出席者; 理事計8名 監事1名
- ・2013年度定期総会を2/23(土)10時~12時に行う。午後は援農アンケートを基に討論会を行う。
 - ・総会の議題の検討
本年度活動報告・決算予想報告、
2013年度予算案・活動計画(援農目標 各分科会の計画)、
定款・援農規程・援農事務手当規程の一部改正、
役員改選、理事・監事の選出

援農分科会開催 12月18日(火) 13:00~17:00

- 台町市民センター 出席者; 会員5名 理事2名
- ・援農アンケートの集計
 - ・2013年度援農分科会の活動計画
 - ・総会日2/23(土)午後の計画

ちょっと耳にした情報・アドバイス

キウイの栽培

谷野町 北原勝平



キウイには百以上の品種がありますが、果肉が緑色のハイワードと、黄色のゴールドが一般的です。ハイワードは収穫量が多く安定しており、収穫後日持ちがします。常温でもお正月までもちます。ゴールドは甘い食味で、すぐ柔らかくなります。花は一度に咲くため、寄ってくるハチだけでは足りず、私はニュージーランド産の花粉を日本キウイフルーツ協会から買って、受粉させています。先に咲く雄花から自分で花粉を取ることができますが、買った花粉の方が実が大きくなります。花粉は冷凍保存です。

剪定は夏と冬にします。夏の剪定をきちっとやらないと枝がどんどんのびてしまいます。軸の赤い枝は太くて実がなっていないのですが、これは切ります。今年実のついている枝を伸ばします。摘果は、ゴールドは実がたくさんつくので思い切って落とします。ハイワードは小さい実を落とします。肥料は、6月末か7月初めに年1回だけ、リン酸の多い魚粉・骨粉・こうもりの糞などをやります。リン酸が多くなると甘くなりません。油かすは枝が伸びすぎます。私は、堆肥の代わりにリン酸の多いワラを敷いています。お礼肥えはしません。窒素が多いと翌年花腐れ病になるからです。表土が流れないように、草生栽培です。30年作っていますが、最近イネにつくニカメイ虫のような害虫が付き、いろいろ試していますが、無農薬と謳っているのに、なかなか良い方法がありません。(聞き取り 飛田)